



図書だより

嘉穂中学校 平成31年4月

第1号 文責：中尾

ご入学、進級おめでとうございます。4月も中旬になり、新しいクラスや友達に慣れてきた頃だと思います。

今年度から、図書館の担当になりました司書の中尾と言います。読書はもちろんのこと、調べ学習、日々の疑問の解決など、様々な場面で、皆さんが図書館の本を活用できるようにサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」が昭和34年にはじまりました。4月23日の「子ども読書の日」は、子どもの健やかな成長を願い、法律により設けられた日で、この日から5月12日までの約3週間が「こどもの読書週間」となっています。

嘉麻市立図書館では、“子ども読書の日事業”として「図書館スタンプラリー」や「絵本展」などが催もよおされます。私たち学校図書館の司書も「本はおもしろい」と思ってもらえるよう、催しに参加しています。

「世界はだれかの仕事でできている」

というテーマで、みんなに読んでほしい本を紹介しています。本を紹介するポップもあります。よかったら市の図書館にも行ってみてください。



図書館オリエンテーションが終わりました

1、2年生の学活の時間を使って、担任の先生に図書館オリエンテーションをしていただきました。利用マナーの確認を行ってもらい、私からは、本の分類等について簡単に説明を行いました。静かに利用できる環境を整えて、みんなでより良い図書館にしていきたいと思っています。

2019年本屋大賞決定！

「本屋大賞」とは、書店の店員さんが、実際に読んだ本の中で、お客さんにすすめたい本を投票で決定する賞です。今年は

「そして、バトンは渡された」 瀬尾まいこ 著

が大賞を取りました。早速注文していますので、もうすぐ貸し出しできるようになります。本屋大賞を受賞した本は、毎年、大人だけではなく、中学生が読んでも、とても面白い本が選ばれていますので、楽しみにしてください。

この本の著者「瀬尾まいこ」さんは、元中学校教師です。温かい気持ちになる物語が多く、嘉穂中学校にもたくさん小説があります。

新しく入った本は、次号から順次紹介します。

